

平成31年度重点プロジェクト事業経費報告 —その他の戦略的プロジェクト支援経費—

【事業名：日本版NCAA KANOYAモデル推進事業及びUNIVAS関連事業】

【事業概要】

- ①「日本版NCAA KANOYAモデル事業」の成果を引き継ぐ形で、「Blue Winds事業」を実施する。
- ②平成31年3月に設立された大学スポーツ協会（UNIVAS）に加盟し、本学課外活動団体及び所属学生の学業環境、課外活動環境の充実を図る。

【関連する第3期中期目標】

- ①【17】地域への多様な学習機会の提供等により、生涯学習の普及や地域の活性化に貢献する。
- ②【13】学生自身が、心身ともに健全で安全な学生生活を送ることができる良好な修学環境を整備する。

【主な取組】

①かのやエンジョイスports（市民参加型運動会）開催【継続】

前年度に引き続き、本学スポーツパフォーマンス研究センターで行い、鹿屋市内の様々なコミュニティから18チーム261名が参加した。また、本学学生32名がイベント運営に協力した。今回は前回に比べ、参加者の年齢・性別を問わず、運動能力に左右されにくい種目を多く採用し、参加者である地域住民がスポーツを楽しむ機会を提供した。



③その他イベントへの協力

学内で開催されたスポーツイベントについて、Blue Windsの広報物品の貸出やSNSによる広報等の協力を行った。

・みんなのタイムトライアル
(生涯スポーツ実践センター主催)
【新規】
参加者：52名
協力学生：45名

・貯筋&ウォーキング
(生涯スポーツ実践センター
(貯筋プロジェクト)主催) 【新規】
参加者：88名
協力学生：11名



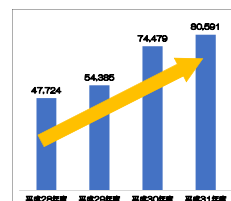
・スポーツフェスタ inかのや
(鹿屋市主催) 【継続】
参加者：6,045名(延べ人数)

・九州学生クラシコ
(本学サッカー部主催) 【新規】
参加者：550名



【事業実績】

- ・UNIVAS AWARDS 2019—20のスポーツ統括部局SA賞部門で最優秀賞を受賞
※一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）が主催し、今回が第1回目の開催
- ・事業開始前の平成28年度から大学の施設利用、訪問者数が増加
→平成28年度 47,724名
→平成31年度 80,591名
(1.69倍増加)



②カレッジスポーツデイの開催【継続】

大学スポーツの試合を観戦・応援するイベントとして、平成31年度は、前年度の2回から5回に増やし、開催した。
(平成30年度 1,200名 → 平成31年度 2,570名)
そのうち、学外(串良平和アリーナ)で開催し、小中学生が対象の教室を開催することで、より多くのスポーツを「みる」「ささえる」機会を創出した。



④学内研修会の開催【新規】

平成31年3月に設立された一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）が実施した「危機管理とコーチング哲学」及び「デュアルキャリア支援の必要性」に関するセミナーを受講した。これを受けて、本学の体育系課外活動団体の顧問教員等を対象に学内研修会を実施し、2日間で計30名が参加した。



【今後の事業の展望】

今後も「かのやエンジョイスports」や「カレッジスポーツデイ」等を定期的実施し、大学スポーツを通じた地域の活性化を図るとともに、大学スポーツ施設利用者数・訪問者数の倍増による大学の認知度を高める等、広報を積極的に行う。また、UNIVAS関連事業について、今後も本学課外活動団体及び所属学生の学業環境及び課外活動環境の充実を図る。